

令和2年度 旭市一般会計6月補正予算（第2号）

1. 予算規模

一般会計の補正予算は、新型コロナウイルス感染症対策に要する各種経費により5億3,000万円の増額で、6月補正後の予算規模は、458億900万円となりました。令和元年度の6月補正後の予算額と比較すると156億700万円（51.7%）の増となっています。

（単位：千円）

区 分	令 和 2 年 度	令 和 元 年 度	増 減 率
現 計 予 算	45,279,000	30,080,000	50.5%
6 月 補 正	530,000	122,000	334.4%
補 正 後 予 算	45,809,000	30,202,000	51.7%

2. 歳 出

① 民生費 8,273 千円

○(新) 保育環境改善等事業 8,273 千円

市内の公立保育所及び私立保育園で使用する新型コロナウイルス感染症予防対策用の消毒液等の購入や、施設の消毒作業の実施にかかる費用。

② 農林水産業費 165,984 千円

○(新) 農水産業経営継続支援金給付事業 [市独自の緊急経済対策] 165,984 千円

新型コロナウイルス感染症の拡大により、深刻な影響を受けている農水産業者を支援するため、売上減少額に応じて10万円若しくは20万円の支援金を給付する、農水産業経営継続支援金の支給に要する費用。

③ 商工費 355,743 千円

○商業活性化推進事業 [市独自の緊急経済対策] 33,850 千円

新型コロナウイルス感染症の拡大により、急激に落ち込んだ地域経済の活性化を図るため、プレミアム付き商品券の上乗せ助成に要する費用。

○(新) 中小企業者等事業継続支援金給付事業 [市独自の緊急経済対策] 321,893 千円

新型コロナウイルス感染症の拡大により、深刻な影響を受けている市内中小企業者等を支援するため、売上減少額に応じて10万円若しくは20万円の支援金を給付する、中小企業者等事業継続支援金の支給に要する費用。

3. 歳入

① 国庫支出金 **291,558 千円**

- ・ 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 283,285 千円
- ・ 保育対策総合支援事業費補助金 8,273 千円

② 繰越金 **238,442 千円**

- ・ 前年度繰越金 238,442 千円

4. 繰越明許の設定

- 商工費 商業活性化推進事業